

ミュージカル

遠ざかる ネバーランド

脚本…ほさかよう (空想組曲)

演出…渋谷真紀子

音楽…吉田さとる

イラスト 鈴木雪乃



17歳のいずみは、空を飛べたいと願っていました。空を飛べれば、どこか遠く、そう、ネバーランドのように永遠に大人にならない世界に行けると信じていたから…。いずみが空に手を伸ばし飛ぼうとすると、いつしかそこはピーターパンのいる世界、ネバーランドになっていたのです。いずみは自ら「ウエンディ」と名乗り、ネバーランドの一員となりました。みんなの願いは、そう、空を飛ぶこと。空を飛ぶために必要な妖精の粉を探しに冒険の旅に出発します。けれども、そこには空を飛ぶたくない海賊たちや、ウエンディをいずみに戻したい少年とティンカーベルも現れて…いつしかみんなの飛べたい気持ちは揺らいでいってしまうのです。

空想組曲のほさかよう脚本「遠ざかるネバーランド」をミュージカル化。「ピーターパン」の世界をモチーフにイッツフォーリーズがティーンエージャーに贈る、大人のダークファンタジー。